

子どもの やる気を 育てます！

わかくさ

令和6年 1月9日 No.576



目次

○巻頭言「社会性を学ぶ」	1
○1月の行事予定	1
○展覧会のお知らせ	2

西東京市立谷戸小学校 校長 伊藤 正明

社会性を学ぶ

校長 伊藤 正明

旧年中は、谷戸小学校の教育活動にご理解・ご協力・ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。本年も、子どもたちの健やかなる成長のため職員と共に全力で教育活動にまい進して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

子育ての目標は「自立」と言われます。自立には、経済的自立、社会的自立、精神的自立等いくつかの要素があります。「自立」は、学校教育に置き換えると「生きる力」として私は捉えています。それは、「知力」「コミュニケーション力・ルールやモラルを守る力」「心の温かさ・強さ・豊かさ」と考えます。

昭和の時代子どもたちは、近所の仲間と異学年の集団で遊ぶことができました。そして、その集団は、地域の大人に見守られ、時に叱られ、学校以外での社会性を学ぶ機会となっていました。ここ数十年間で、核家族化が急速に進み都市型の個人主義的なつながりの地域が大きく広がったと感じます。現代は、自ら積極的に関わる機会を求めない限り、地域社会の大人と関わる機会はかなり限定されてきていると感じます。

学校では、失われた「地域社会での遊び」を、意図的に再現し教育課程の中に位置付けています。たてわり班の活動や隣接学年での遠足、隣接学年での様々な学習活動がそれにあたります。異学年での交流は、上学年の児童は責任感やリーダー性を自然に学び、下学年の児童は、将来のモデルとしての振る舞いや言動を含めて学んでいきます。

本年も「子どものやる気」を軸にすえ、「主体的な学び」「地域とのつながり」「異学年の交流」を大切に、保護者の皆様、地域の皆様とともに教育活動を進めていきたいと思っております。

1月の行事予定

予告なし避難訓練があります。

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	元日	17	水	計測3年 B時程5時間授業
2	火	閉庁日	18	木	校内展覧会 校内書き初め展(始) 計測2年 5時間授業
3	水	閉庁日			
4	木		19	金	計測1年
5	金	冬季休業終	20	土	
6	土	元気いっぱいカード 6日～11日	21	日	
7	日		22	月	クラブ⑩
8	月	成人の日	23	火	集会
9	火	始業式 安全指導 4時間授業	24	水	B時程5時間授業 方面別下校
10	水	給食始 専科授業始 B時程5時間授業	25	木	
11	木	計測6年 委員会⑨	26	金	児童作品展 たてわり班遊び(昼休み) 校内書き初め展(終)
12	金	計測5年	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	5時間授業
15	月		30	火	集会
16	火	朝会 計測4年	31	水	B時程5時間授業

1月の生活目標 「規則正しい生活をしよう」

○スクールカウンセラーの安田先生の来校日は1月11日(木)、18日(木)、25日(木)です。



展覧会のおしらせ



1月18日(木)～20日(土)に校内展覧会を催します。代表委員会の子どもたちが、「㊗️っぱり最高

㊗️㊗️ておきの作品たち ㊗️ころでたのしもう 笑顔あふれる展覧会」という素敵なテーマを考えてくれました。このテーマ、なんと頭文字をつなげると「やとっこ」になります！谷戸愛あふれる子どもたちだな、と日々感じています。

子どもたちは想像力を働かせて、自分の思いを表現しようと工夫して作品づくりに取り組みました。ぜひお子さんと会話をしながらご覧になってください。展覧会は、つくる人と、見に来る人がいて初めて完成するものです。見る人が体験して楽しめる作品もたくさんありますので、ぜひ見て、体験して、感じていただけると嬉しいです。作品についての詳しい見どころは後日パンフレットと共に配布いたしますので、そちらをご覧ください。ここでは作品以外の見どころを紹介します。

ここに注目！ 6年生による子ども学芸員

6年生が展覧会の学芸員となって、全学年の作品の紹介をしてくれます！事前に作品について調べたり、制作者にインタビューしたりして作品に対する思いを深め準備をします。

18日(木)の5校時に1組の子どもたちが、19日(金)の5校時に2組の子どもたちが展覧会会場でお待ちしています！ぜひお時間のある方はこの時間に会場にお越しください！



ここに注目！ スライドショー

作品の制作風景を会場でスライドショーにして流しています。普段の図工の時間、どんな風に制作に取り組んでいるのか、ほんの僅かですがご覧ください！



ここに注目！ 会場の音楽

会場で耳を澄ますと素敵な演奏と歌声が…！実は、普段の音楽の授業で子どもたちが演奏や合唱したものを録音して、会場のBGMとしています。子どもたちが生み出した作品と音楽のコラボレーションをお楽しみください！

